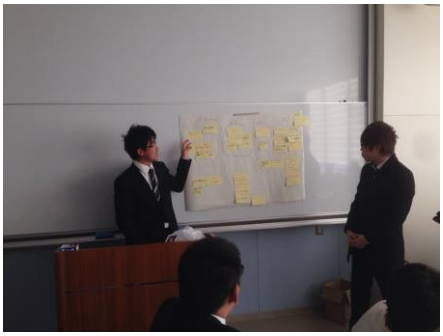
淑徳大学（本多ゼミ）でのワークショップの結果概要



１　日　時　平成２８年1月２８日（木）１３：００－１４：３０
２　場　所　淑徳大学千葉キャンパス１５号館５０２号室
３　出席者　本多ゼミの学生１４名、公務員志望者３名
４　ワークショップのテーマ（３グループに分かれて実施）
- 半径５００m以内のまちの課題は？
- 地域課題解決のために皆さんにできることは？

５　検討結果

半径５００m以内のまちの課題	地域課題解決のためにできること
【交流】 ・マンションで交流が少ない ・地域のイベントが少ない ・地域の行事があっても参加する人が少ない ・近所の仲が悪い ・地域の情報不足	・災害など何かあった時のために交流は必要 ・交流があれば、防犯にもつながる ・回覧板を回すことが交流につながる ・幸町１丁目ふれあい交流館のようなコミュニケーションスペースをつくる ・ホームページ開設
【まちの活気】 ・暗い（雰囲気と明るさ） ・若い人が少なく老人が多い（人口減少） ・学校が廃校となり、子どもが少ない ・町を歩いている人が少ない＝活気がない ・変な人が多い ・シャッターの閉まったお店が多い ・店が少ないから近所を使うことができない ・住民同士の触れ合える機会がない ・ボーリングやカラオケなどの遊ぶ場所がない ・栄えていない	・商店街でお祭りをする ・地域の活動に積極的に参加する ・街の活気を出すイベント企画 ・住民同士のレクをやる（旅行、子供会）
【交通安全・交通マナー】 ・死角が多い ・公園などの近くにミラーが少ない ・自転車事故が多い ・路上駐車が多い ・道が狭い ・道路が古い ・坂が多い ・信号の時間が短い ・信号がやたら長い	・死角となっている住宅地や道路の樹木を切ってもらうよう働きかける ・車用ミラーの取付けを家庭に働きかける ・マナーを守る ・交通安全教室を地域単位で行う ・交通安全のポスターを町の掲示板に貼る ・登下校時の見守り ・市役所にちばレポで伝える ・安全パトロール（大学生として、活動を始める

・すぐ隣が交差点 ・信号を守らない ・自転車の盗難 ・夜中の騒音 ・交通マナーも悪いが、警察もうるさい（サイレンの音） ・違法駐輪 ・自転車の通行マナーを理解していない	きっかけづくりをしたり、地域に愛着をもって地域のことを知ることができる） ・信号無視をしない ・被害の多いところに啓発ポスターを貼ったりする ・ロードバイクは絶対ダメ！（スピードが出て危ない）
【交通手段】 ・電車の駅がない ・最寄駅まで徒歩２時間 ・駐輪場がほとんどない ・車がないと生活できない	・署名活動をする
【防犯】 ・街灯が少ない ・公園に街灯が少ない ・夜になると道が暗い（灯が少ない） ・防犯カメラが少ない ・人通りが少ない ・不審者が多い	・街灯が少ない箇所を調べて公表 ・みんなで家の前にロウソク的なものを置く（雰囲気も温かくなる） ・防犯パトロール（車でするより、歩いする方が効果がある） ・大学サークルによる大学周辺のパトロール活動
【ごみ】 ・ごみ箱が少ない ・たばこの吸い殻、ポイ捨てが多い ・ごみのポイ捨てが多い ・ごみ出しの時間を守っていない ・ごみの分別ができていない ・喫煙所が少ない	・ごみを分別してキレイに捨てる ・ごみ出しの時間と分別をしっかり守る ・ごみをしっかりゴミ箱に捨てる ・ごみ箱の設置 ・火消し所を自分たちで作る（幸町の取組み） ・ポケット灰皿を使う、配る（そのために協力者をつくる）
【動物】 ・ハトが多い ・野良猫が多く、糞が多い ・犬がうるさい	エサやりを禁止する
【その他】 ・海が近いので波が怖い ・緑が少ない ・海が近く、子どものころ水難事故があった ・避難所が遠く、川沿いにある ・遊具の音がうるさい	